

1 学期の締めくくいをしっかりしよう！！



入学してからあっという間に 3 か月以上がたち、もうすぐ夏休みが始まります。

ここで 1 学期を振り返ってみましょう。中学校へ入学して初めての部活動や定期テストなどがありましたが、どうでしたか。また、新しい人間関係をうまく築けましたか。みなさんは入学した時からしっかり時間を守っていることが素晴らしいと思います。何より人に信頼されるには、時間を守ることです。約束した時間に現れることで、相手に信頼してもらえます。これからも時間を守って信頼される人であってほしいと思います。

さて、夏休み中はチャイムが鳴らないので、家ではだらだらと過ごしてしまいがちです。自分で時間を決めて、「心のチャイム」を鳴らしてけじめのある生活を心がけましょう。今年の夏休みは 41 日間あり、とても長い夏休みとなります。計画的に学習し、心身ともに充実した日々を過ごしてください。

先輩のアドバイス～定期テストに向けて～

先月 6 月 16 日（金）の朝自習の時間に、2 年生代議員からテスト勉強に関する悩みに答えてもらい、アドバイスをしてもらいました。事前に皆さんの悩みを伝え、2 年生がこれまでの経験を生かして話をしてくれました。先輩のアドバイスはとても分かりやすく、どれもすぐに実践してほしいものばかりでした。中学生の目線で答えてくれたのが良かったですね。



〈中一の悩み〉

・英単語が覚えられない

→

とにかく英単ノートや自学ノート、授業ノートの空きスペースなどにひたすら書いて覚える。その際、つづりをローマ字読みで覚えても、正しい発音を一緒に確認するといい。

・歴史の語句（名前）が覚えられない→

出来事（起こった事件など）と一緒に覚えよう。なぜそれが起こったのか、その後どうなったのかなどを一緒に考える。

その語句を何度も書いて覚える。

興味を持つ。

・やる気になれない

→

集中できる環境を整える。

スマホ、ゲームなどはそばに置かない。

時間を区切る。

図書室に行く。

・その他

→

高得点を取っている友達はワークを必ず 3 回やっている。3 回目は間違えたところを中心に問題を解くといい。結果が出ている。

もし今回のテストで思うような結果を出せなくても、こつこつ続けていきましょう。それが成績アップにつながります。努力は何らかの形で必ず報われます。



個性について学ぶ



6月の道徳で個性について考えました。「トマト」と「メロン」という教材で、個性とは何か、他人と比べることはいいことなのかなどについて意見を出し合いました。授業を参観したとき、友達の意見に対して自然に出た言葉がとても温かく、相手を思いやる、優しい心が育っていると感じた瞬間でした。これからもどんどん自分の意見や考えを発表し、友達の様々な意見にも耳を傾け、心の交流をはかっていきましょう。

〈生徒の意見〉



人の目を気にしないで、自分らしく楽しく生きたいです。人と比べて自慢するような人にはなりたくないです。

私のいい所は、「みんなを笑顔にすることができる」ということなので、これからもみんなと話すとき、みんなを楽しませて場を盛り上げたい。

個人的に誰かのまねをすることはいいことだと思います。そして楽しくたくましく生きること。ポジティブに生きたい。

人と違うところがあっても、個性と見てそれを伸ばしていくこと。人と違うからと言って悲しまずに、自分の良さだと思って生きる。

「最後まで頑張ることができる」という個性を集団行動の中で生かせるようにしたいです。団体行動であきらめてしまうと迷惑がかかるから。

自分の良い所は明るい所なので、あいさつという場面で生かしていきたい。人とネガティブに比べずに、ポジティブに考える。

大谷翔平選手に学ぼう～「ごみを拾って運を呼ぶ」～

アメリカの大リーグで活躍している大谷選手の話は日々、スポーツ紙やテレビをにぎわしています。いつも前向きで、ひたむきに野球を第一に考えてトレーニングを積み重ねている結果が出ていることは言うまでもありません。WBC という国別の世界一を決める大会で優勝するという小さい時からの夢も実現させ、その精神力の強さと実行力には驚かされることばかりです。

そんな大谷選手ですが、礼儀正しいことでも有名です。スポーツマンシップをしっかり備えた立派な選手なのですね。そして何より素晴らしいと思うことは、落ちているごみを見つけたら拾うようにしていることです。みなさんも大谷選手が野球場内に落ちているごみを拾っている場面を見たことはありませんか。これは高校時代の野球部の監督の教えだそうです。

「ゴミは人が落とした運。ゴミを拾うことで運を拾うんだ。そして自分自身にツキを呼ぶ。」

そういう発想をしなさいと教えられたそうです。彼は今もなおそれを実践しているのです。この教えが体に染みついていて、自然と行動に移っているのでしょう。大変素晴らしいことですね。みなさんも大谷選手に学んで「ごみを拾って、運を呼ぶ」を実践し、人として成長してみませんか。

